

「TEC－奈良」の発足について

令和8年5月29日（金）
知事定例記者会見資料

県土マネジメント部 総務課
中山、長谷川（内線63647、63659）



設立趣旨

県内で発生する地震や風水害などの大規模災害時等に、被災地へ速やかに土木技術職員を派遣し、職員が有する専門的知識を活用して、緊急調査や災害応急対策活動に対する技術的な支援を行う。

概要

- ◆孤立集落等が発生した市町村にTEC-奈良リエゾン班をプッシュ型で派遣
- ◆被害状況に応じてドローン班・土木班を追加派遣
- ◆災害時に国（TEC-FORCE）との連携調整や平時の合同研修・訓練を実施
- ◆他都道府県から要請があった場合にTEC-奈良隊員を派遣（復旧支援段階）

期待される効果

- 技術職員不足の市町村への支援により早期復旧に寄与
- 被災状況早期把握
- 迅速な支援による被災住民の負担軽減

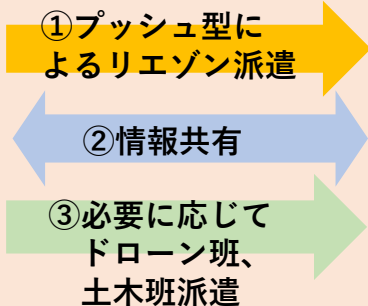
活動内容

災害時における被災地支援

【派遣イメージ】

【奈良県】

<TEC-奈良>
TEC-奈良隊員は、主に土木技術職員で構成。災害対応等の経験を有する山間地勤務経験者を班長に充てるなど、役割に応じて編成。
隊員数：約200名



【班別活動内容】

リエゾン班(151人)

被災地情報収集と関係機関連絡調整

ドローン班 (20人)

ドローン等による被災状況の調査

土木班(142人)

災害に関する技術を有する職員による復旧方針の技術支援

ロジ班(54人)

隊員の移動・宿泊等活動環境支援

※班別隊員数については他の班と重複する者を含む

国（TEC-FORCE）との連携調整

【連携イメージ】



応援派遣

(平時)
合同研修・訓練等



応援派遣



◀災害時には照明車の提供依頼等、被災地に必要な資機材の調整等を行う